

デジタル時代のラジオ放送の将来像に関する懇談会 第2回資料

ユビキタスネット時代の デジタルラジオサービスについて

Nov.24, 2004

株式会社インフォシティ 岩浪剛太

アジェンダ

▶ 検討にあたっての整理

- データ放送について
- ラジオ放送のデジタル化について
- デジタルラジオサービスのタイプ分類

▶ ユビキタス時代のデジタルラジオ

- デジタルラジオを取り巻く環境変化
- デジタルラジオの特性
- デジタルラジオサービスの展開イメージ
- 展開にあたっての課題例
- ユビキタス時代のキラーサービスに向けて

検討にあたっての整理

「データ放送」について

「データ放送」という言葉の曖昧さ

AP	テレビ番組	ラジオ番組	?	?	?
伝送	テレビ放送	ラジオ放送	データ放送		

- ▶ 伝送サービス、及びアプリケーションとしての「データ放送」
 - テレビ放送 テレビ番組、ラジオ放送 ラジオ番組
 - しかし、データ放送のアプリケーションイメージは未定、かつ多様
- ▶ データ放送アプリケーションのタイプ
 - データ提供型AP
 - マルチメディアコンテンツ型AP など多様
- ▶ 機能としてのデータ放送
 - コンテンツ表現記述言語としての機能
 - 簡易プログラム言語としての機能 など

ラジオ放送のデジタル化について

- ▶ デジタル化がもたらすさまざまな「高機能」
 - しかし、高機能自体が利用されるわけではない



デジタルラジオサービスのタイプ分類

▶ 「基本サービスの高度化」と「高度サービス」

基本型
放送サービス

新規型
放送サービス

放送連携
通信サービス

基本サービスの高度化

高度サービス

基本サービスである
音声主体のラジオ番組
をより高度に提供する

アプリケーション例

- ラジオ番組
 - ◆ 高音質化
 - ◆ 多チャンネル化
 - ◆ Index的データ
 - ◆ EPG
 - ◆ マルチch音声
 - ◆ その他

基本サービスにない高度な機能をもった新しい
タイプの高度放送サービス、または放送連携
の通信サービス等を実現する

アプリケーション例

- 番組連動サービス
- マルチメディア型番組
- サーバ型放送
- 位置依存サービス
- 双方向番組・広告
- 有料サービス 他
- 連携コンテンツ流通
- ラジオコマース
- 連携モバイルサービス
- 連携PCアプリケーション
- クリップングサービス
- 連携ゲーム 他

ユビキタス時代のデジタルラジオ

デジタルラジオを取り巻く環境変化 (WG提出資料)

▶ 地上デジタルテレビ放送の普及

- 1セグメント放送の登場

▶ ユーザのネットワーク利用増大

- 定額制ブロードバンドインターネットの普及
- モバイルインターネットの普及

▶ 音楽流通の変化

- 音楽系コンテンツにおけるネットワーク流通の離陸
- インターネットラジオの普及

▶ 高機能で多様な端末の登場

- 携帯電話、カーオーディオ
- 携帯音楽プレーヤー
- ネットワーク対応オーディオ機器、PC

▶ 無線系ネットワークの高度化

- 移動体通信網におけるマルチキャストの実現
- 無線LAN系の高度化と多様な対応機器の登場 など

デジタルラジオの特性

▶ 音声主体サービスであることについて

- ユーザの心理的利用障壁の低さ
- 潜在的利用シーンの多さ
- 機器実装の軽さ

▶ デジタルサービスであることについて

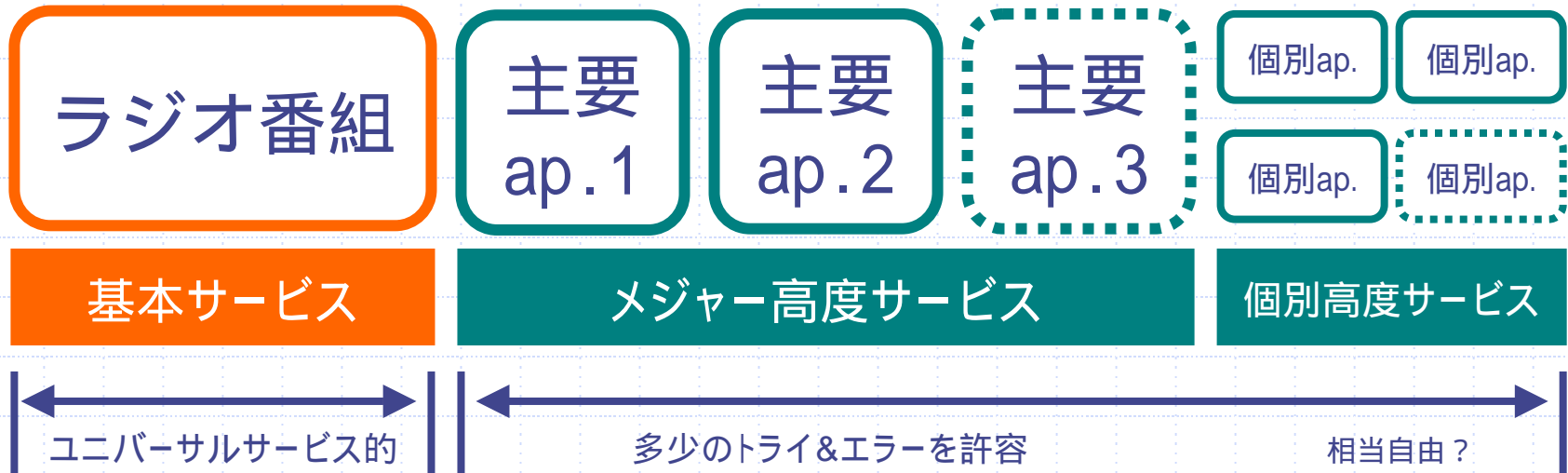
- 高機能
- 高効率
- 高ポータビリティ
- サービス連携の親和性

▶ 事業者アドバンテージについて

- ユーザ浸透度の高いブランド力
- 高度な運用体制
- 信頼性

デジタルラジオサービスの展開イメージ

高度サービスの展開について



▶ 基本サービス

- 基本サービスであるラジオ番組は従来からの放送に対する期待に応える

▶ メジャー高度サービス

- 1~3つ程度のメジャーアプリケーションを複数の事業者が提供する
- 新規ビジネスへのチャレンジや多少の運用幅を許容する

▶ 個別高度サービス

- 特定地域、特定用途限定などのアプリケーションを許容する
- メジャーアプリケーションのSeed Bedとして

展開にあたっての課題例

▶ メジャー高度サービスの実現に向けて

- ユーザ価値・利便性を見据えたメジャーアプリケーションの開発
- アプリケーション・リファレンスの確立
- メジャーアプリケーションにおけるビジネスモデルの想定
- 共通機能基盤の模索

▶ ユビキタスサービスの展開に向けて

- 機器実装における高度なポータビリティの実現
- アプリケーションのユビキタス性の向上
- アプリケーション、及びその運用におけるフレキシビリティの確保
- 異業種・多事業者とのビジネスインターフェースの想定

ユビキタス時代のキラースerviceに向けて

▶ デジタルラジオの課題

■ アプリケーションイメージの不在

- 音声サービスの優位点
- デジタルの利点
- 事業者アドバンテージ

- ◆ APIファレンスの確立
- ◆ 新規ビジネスモデルの想定
- ◆ 共通機能基盤の模索

■ 高度アプリケーションの想定

- 主要アプリケーションの確立
- 主要事業者によるサービス提供
- 多様な機器の登場
- 異業種との連携

- ◆ 実装ポータビリティ
- ◆ APのユビキタス性
- ◆ フレキシビリティ
- ◆ ビジネスI/Fの確立

▶ キラースerviceとしてのデジタルラジオの実現

ご静聴ありがとうございました。

INFOCITY, Inc.